

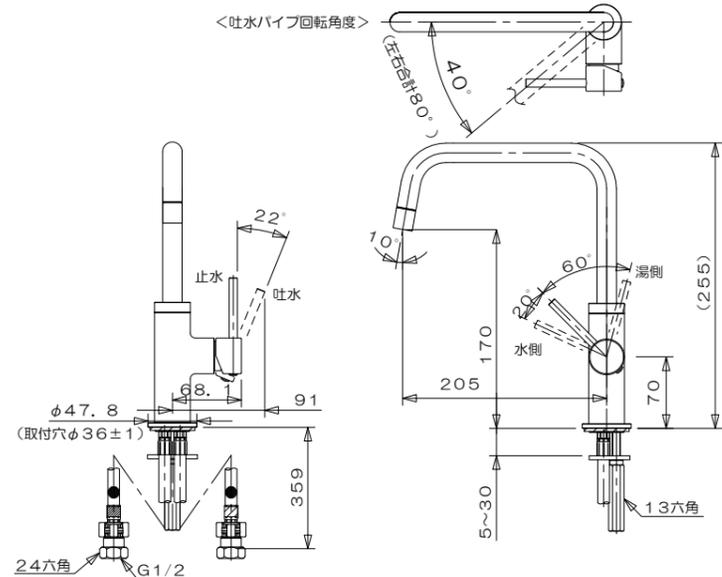
工事説明書

台付シングルレバー湯水混合水栓 (共) KB-TP005-01-G188 (ニッケルサテン)

KK-1NC (ニッケルクロム)

保証書にお取付店名、お取付日を必ずご記入下さい。また、この取扱・工事説明書は直接お客様に手渡して下さい。

外観寸法図



| | | |
|---------|-----------------------|---------------|
| 給水・給湯圧力 | 最低必要圧力 | 0.15MPa |
| | 最高圧力 | 0.75MPa (静水圧) |
| | 適正圧力 | 0.2~0.3MPa |
| 推奨給湯温度 | 60℃ | |
| 使用可能水質 | 水道水及び 飲用可能な井戸水 (※) | |
| 用途 | 一般住宅用 | |

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁を設置して適性圧力(0.2~0.3MPa)に減圧して下さい。ウォーターハンマーや流水音が低減します。
- 給水圧力は給湯圧力と同等もしくは高く設定して下さい。
- 誤作動などによるやけど防止のため、60℃以下の給湯をおすすめします。
- 高温でのご使用は水栓金具の寿命を短くし破損や水漏れの原因となります。
- 給湯配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いて下さい。
- 湯・水を逆配管しないで下さい。やけどや故障の原因となります。
- 給湯に蒸気を使用しないで下さい。やけどや故障の原因となります。
- 水栓取り付け前には必ず配管内の清掃を行い配管内のゴミ、砂等を完全に洗い流して下さい。漏水により、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。
- 温度調節を容易にするために給水、給湯圧力の差圧はなるべく小さくして下さい。
- 飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の品質基準に適合する水という。

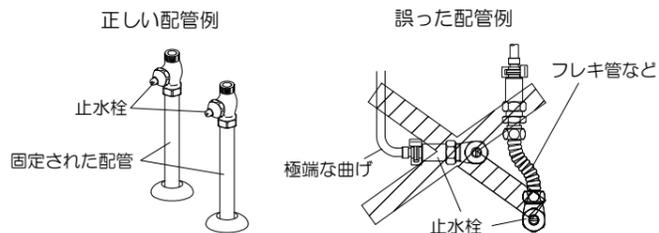
キ

器具の取り付け

取り付け順にしたがって確実に取り付け下さい。取り付け後は本管を開き、締め付け各部からの漏れの無いことを確認し、実用テストを必ず実施して下さい。

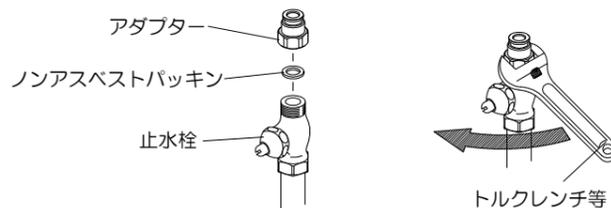
1 湯側・水側の配管に止水栓 (別売品) を取り付けます。

- ※止水栓は固定された配管に取り付けて下さい。
- ※流量調節や保守点検のため、必ず取り付けして下さい。
- ※止水栓の取付状態に注意して下さい。(給水・給湯ホースが極端に曲がるような施工はしないで下さい。器具の破損、水漏れの原因となります。)
- ※水漏れの恐れがありますので、アダプターはフレキ管などへは直接取り付けしないで下さい。



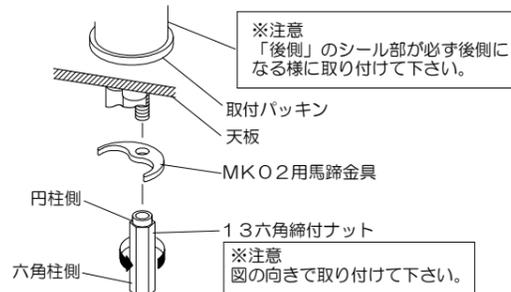
2 アダプターを止水栓に固定します。

- ※アダプターは手でいっぱい締め付けた後、モンキーレンチで45度程度締め付けて下さい。(適正トルク: 19.6⁺⁵ N・m)
- ※アダプターと止水栓の間には、付属のノンアスベストパッキンを必ず入れ直接止水栓に取り付けて下さい。
- ※ノンアスベストパッキンの取り付けは、取り付け面が平滑でないと漏水の原因になります。平滑でないものは絶対に使用しないで下さい。

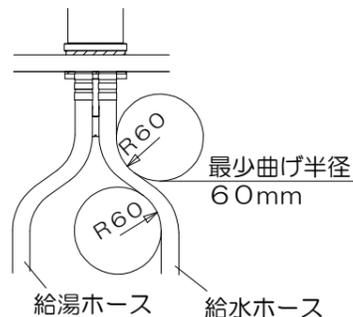
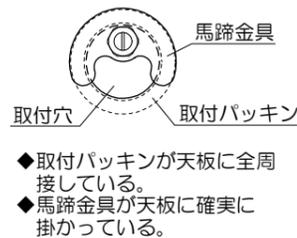


3 混合栓本体を天板に固定し、給水・給湯ホースをアダプターに接続します。

- ※本体の凸部分を取付穴に差し込んで取り付けして下さい。
- ※固定ナットの締め付けは TOTO 製・締め工具 (13六角): TZ40L 等を使用して下さい。
- ※固定ナットは、締めすぎないで下さい。馬蹄金具が変形するまで締め付けると固定力がなくなります。
- ※本体を固定する際や、固定後の位置調整を行う際に、レバーハンドルや吐水パイプを持たないで下さい。(それらを持って締め付けると破損の恐れがあります。)
- ※給水・給湯ホースは大きな曲げ半径 (最小曲げ半径 60mm 以上) で曲げ、アダプターへ接続して下さい。

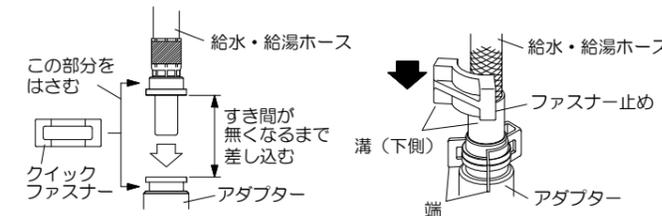


※下図を参考に取り付け状態を確認して下さい。



4 給水・給湯ホースをアダプターに固定します。

- ※給水・給湯ホース先端部とアダプターの隙間が無いことを確認してからクイックファスナーを確実にはめ込んで下さい。
- ※クイックファスナーをはめ込んだ後、ファスナー止めの溝 (下側) を確実にはめ込んで下さい。
- ※接続後、給水・給湯ホースを上方へ強く引いても抜けないことを確認して下さい。



取り付け後の点検・調整

- ※給水・給湯ホースを上げ下げし、外れないことを確認して下さい。
- ※水栓の出し止めを数回繰り返し、配管接続部および水栓から水漏れがないことを確認して下さい。
- ※天板の上から水栓に対し、水をかけてキャビネット内に浸入しないか確認して下さい。
- ※吐水口部はすし、泡沫内芯をよく水洗いして砂、ゴミなどを完全に除去して下さい。(取扱説明書参照)
- ※お使いいただく現場で適量、適温が得られるよう止水栓で調整して下さい。水の流量を湯の流量の1.5倍程度にすると温度調節がしやすくなります。

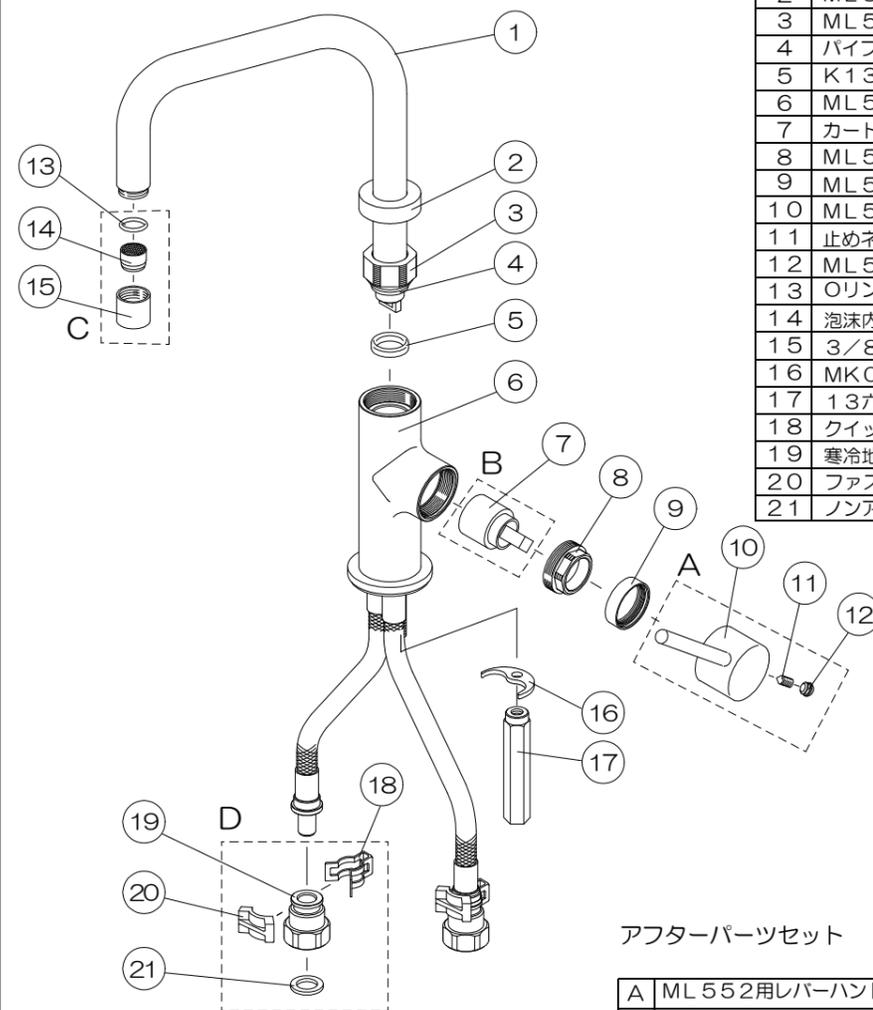
点検項目

使用中に異常が生じた場合は次の項目を点検し、調整して下さい。

| 異常な状態 | 点検・調整 |
|---------------|---|
| 吐水量が少ない | ①止水栓が閉まりすぎていないか、ドライバー等で調整する。 ②泡沫内芯にゴミが詰まっていないか (分解図参照)。 ③給水・給湯源に異常はないか。 |
| 高温あるいは低温しか出ない | ①止水栓が閉まりすぎていないか、ドライバー等で調整する。 ②熱源が正常に作動しているかどうかを確認する。また、給水圧力に大幅な変化が無い確認する。 |

分解図

万一故障等で分解される場合は下図をご参照下さい。



| 番号 | 部品名 | 材質 |
|----|----------------------|---------|
| 1 | MK547用吐水パイプ | ニッケルサテン |
| 2 | ML542用パイプカバー | ニッケルサテン |
| 3 | ML542用パイプナット | |
| 4 | パイプリング・N | |
| 5 | K13・自在用Uパッキン | |
| 6 | ML542用本体 | ニッケルサテン |
| 7 | カートリッジ・25ER, A | |
| 8 | ML542用締付カバー | |
| 9 | ML553用化粧カバー | ニッケルサテン |
| 10 | ML552用レバーハンドル (刻印無し) | ニッケルサテン |
| 11 | 止めネジ M5×8 | |
| 12 | ML550用ハンドルキャップ | |
| 13 | Oリング S12.5 E7-512 | |
| 14 | 泡沫内芯 | |
| 15 | 3/8泡沫ソケット | ニッケルサテン |
| 16 | MK02用馬蹄金具 | |
| 17 | 13六角締付ナット (L=70) | |
| 18 | クイックファスナー・8 | |
| 19 | 寒冷地用アダプター | |
| 20 | ファスナー止め | |
| 21 | ノンアスパッキン | |

アフターパーツセット

| 部品名 | 材質 |
|------------------------------|---------|
| A ML552用レバーハンドルセット (刻印無し)・AS | ニッケルサテン |
| B カートリッジ・25ER, A・AS | |
| C 泡沫ソケットセット・550・AS | ニッケルサテン |
| D N用アダプター-D・AS | |

安全上のご注意 【全製品共通】

*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
*ここに示した「注意事項」は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。
*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。
*ここに書かれている絵表示は実際の商品と異なる場合があります。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、必ず実行して頂く「強制」の内容です。

<施工上の注意事項>

Table with 8 columns and 2 rows of safety instructions for general products, including warnings about water leakage, freezing, and high water pressure.

安全上のご注意 【シングルレバー湯水混合水栓】

Table with 8 columns and 1 row of safety instructions for single-lever hot/cold water mixers, covering hose handling and temperature control.

安全上のご注意 【サーモスタット湯水混合水栓】

目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行って下さい。
設定条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどをする恐れがあります。



ご使用の皆様へ 水栓を安全に快適にお使いいただくために

*ここに記載されている内容は、実際の商品と異なる場合があります。

◆説明書をよく読んでお使い下さい。
取扱説明書をお読み下さい。役立つ情報がたくさんあります。また、保証書は大切に保管して下さい。

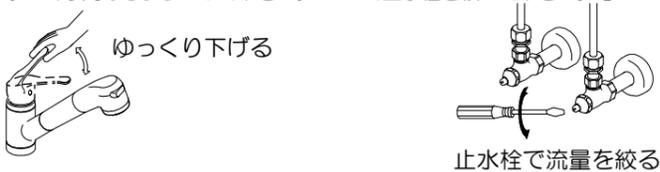
◆万一に備え水道の元栓、止水栓の位置を確認しておいて下さい。
地震や漏水事故のとき慌てずに済みます。



◆キッチン・洗面化粧台のシャワー水栓は、朝一番の使い始めの水は飲まずに別の用途にお使い下さい。
シャワー水栓は湯・水の滞留量が多く、しばらく使われないと、シャワーホース内の水は消毒用の塩素が無くなってしまい臭うことがあります。使い始めの湯・水は飲まずに別の用途にお使い下さい。

◆水栓の開閉はゆっくり操作して下さい。
水栓を開閉する時に『ドーン』というような音がすることをウォーターハンマー(水撃作用)といいます。配管を流れる水や湯の動きを急に止めることにより、流れる水の圧力が高まって起こります。配管に曲がりが多い場合や水道の水圧が高い場合にも起こりやすくなります。

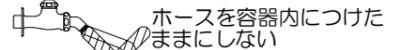
※低減するには次の方法があります。
・水栓金具のハンドルを開閉する時は、できるだけゆっくり開閉するようにして下さい。
・止水栓がついているものは支障がない程度まで止水栓を絞って下さい。等



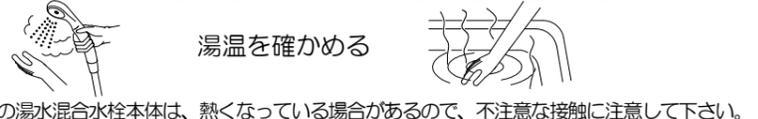
◆凍結が予想される時は凍結予防をして下さい。
水栓が凍結すると内部の水が氷となり膨張し、水栓を破壊することがあります。暖かい地方でも冬季は凍結が起こることがあります。外に氷が張るような時はうっかり破壊させ、器具を取替えることにならぬよう次のことを覚えておいて下さい。
・浴室内の温度を下げないように窓を開けたままにしないで下さい。
・浴室換気扇は止めて下さい。
・浴槽の残り湯は抜かないで下さい。
・水を少量出しておいて下さい。(目安として1分間に牛乳ビン1本分程度)
・屋外に剥き出しになっている配管や水栓には、保温効果のあるものを巻いて下さい。等(これらは暖かい地方での予防措置です。)

なお、凍結による水栓の破壊は無償修理保証対象外です。保証期間内であっても有償修理となります。天気予報に注意して凍結破壊させないように注意して下さい。

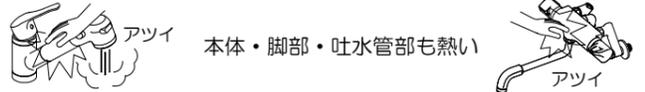
◆安全のために注意して下さい。No.1
・水栓やシャワーヘッドの一時止水は一時的な止水用ですので、水栓を使い終わったら本来のハンドルを閉じて下さい。
・洗濯が済んだら水栓を閉じて下さい。
・ホースやシャワーヘッドを浴槽や水槽に漬けたまま放置しないで下さい。(逆流防止のため)
・酸性や塩素系の洗剤を水栓にかけないで下さい。



◆安全のために注意して下さい。No.2
・湯温を確かめて下さい。シャワーを使用する時、風呂に入る時には事前に温度を確認して下さい。

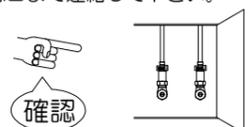


・使用中、使用後の湯水混合水栓本体は、熱くなっている場合があるので、不注意な接触に注意して下さい。



◆水栓もお手入れして下さい。
・日頃のお手入れ(柔らかい布で本体表面磨き)をして下さい。
・湯水の出が悪くなった時もストレーナーを掃除してみてください。(清掃の仕方は取扱説明書で確認して下さい)
・年に2回以上は水栓周りの水漏れがないか点検して下さい。
・異常を感じたらすみやかに工事店、または当社窓口までご連絡して下さい。

年に2回以上は水漏れ点検



◆点検・部品交換をお願い致します。
水栓の性能を維持する為に定期的な点検・部品交換が必要です。磨耗劣化部品(サーモスタットカートリッジ・シングルレバーカートリッジ・シャワーホース等)は、5年を交換の目安としておりますが、逆止弁については、より安全を考慮し(3~5年)の点検・交換をおすすめします。なお、コマパッキンは消耗品です。消耗の都度交換下さい。点検、部品の交換は工事店や専門業者、当社窓口にご依頼下さい。

Table showing maintenance schedule by year (1-12) for inspection and part replacement.

豆知識: 使用直後にシャワーヘッドから湯・水がポタポタ流れ出るのはなぜ?
いつもポタポタ出ているのはハンドルの閉め方が緩いか水栓のコマパッキンが消耗しているか故障しているからです。が、使用直後の一定時間だけの現象であれば閉め方、磨耗や故障ではありません。シャワーヘッド内の水はシャワー散水板の表面張力により滞留しています。振動や浴室ドアの開け閉めによる気圧の変化等により表面張力が弱くなり、ポタポタと流れ出ることがあるためです。